

みんなの議会

2017.2.1



今号の内容

- 1 2月定例会で決まったこと…… 2
- 一般質問 町に聞いてみました… 6
- 平成28年度議会報告会…… 12
- 各委員会からの活動報告…… 16
- まちの声…… 18

田畑が害鳥に荒らされないことを祈り須郷沢区が鳥追い (1月9日)

12月定例会で決まったこと

会期：12月6日～15日（10日間）

12月定例会に提出された議案など

●町長提出議案18件（人事案件1件、条例改正9件、平成28年度補正予算7件、工事請負契約の変更締結1件）

（4ページの「議案などの審議結果」参照）

旧国民宿舎榛名吾妻荘の防災行政無線を廃止しました

高崎市に売却された旧国民宿舎榛名吾妻荘に設置されていた防災行政無線（可搬型無線機）が不要となりました。そのため、防災行政無線を廃棄するために、条例の一部を改正することが可決されました。

質疑

議員 旧吾妻荘が遠隔地であったため可搬型無線機が設置されていたのなら、高崎市の宿泊施設になっても防災上廃止しないで設置しておくことも

合理的ではないか。火災や災害時に連絡がとれる体制を整えておくことが必要ではないのか。一旦廃止後も必要であれば改めて設置するという考えはあるか。

総務課長

設置後20年がたち可搬型は備品などの修繕がなかなかきかなくなっている。携帯電話など軽くて便利なものがあり十分に対応できるため廃止させていただきたい。

町長・副町長・教育長の給与を改正しました

町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の改正を行い

ました。これは職員の不祥事による特別職の責任として平成29年1月から3月までの3カ月間、町長が月額10%の減額、副町長と教育長が月額5%の減額とするものです。

質疑①

議員 役場職員が酒気帯び運転をしてガードレールに追突した事故による給料の減額案ですが、判決というか罰などがはつきりしない中で、町長が10%、副町長と教育長が5%減額というのは何を根拠にしたのか。

町長 不祥事を町民の皆様におわびを申し上げ、その姿勢を早急にあらわすという対応を行った。減額の金額については規定などもなく、我々の話し合い、気持ちの中で決定した。

議員

町主催の駅伝競走大会ではあるが、慰労会はプライベートで公務から離れたと思っているのか、公務の延長と考える

対応しているのか。

町長 公務か公務外かという公務外になる。

議員 公務外なら三役の給料減額はおかしいのではないか。刑罰の結果を待つてからでもいいのではないかと感じた。

質疑②

議員 以前、職員が飲酒の上、車で歩行者天国に侵入し逮捕されたことがあり、その時町長は減額といった姿勢を見せなかったのに、なぜ今回は減額するのか。

町長 さきの職員の飲酒運転は病休中の出来事だった。

議員 早急に10%、5%の減額をしたことはすばらしい姿勢だと判断をしているが、刑が確定して懲戒委員会処分が出たら改めて見直すつもりはあるか。

町長 処分の状況を見て、改めて十分に考えたい。

質疑③

議員 早い対応で非常に

評価ができると思う。そしてまた、多くの町民に理解していただけたと思う。そして本人自身の心にも必ず届くと思う。職員の方々に今後こういったことが発生しないように、どういった対応をされたか。

町長 このような事態が二度とないよう、法令順守の責務を自覚して行政の信頼回復に向けて全力で取り組むよう、職員に強く指示をした。

質疑 ④
議員 事故を起こした職員は現在どのような状況になっているのか。

町長 有給休暇をとって自宅で謹慎中。

議員 それはいつまで。

町長 本人の申し出で謹慎しているのですが、いつまでと決まっていな

議員 町行政に関係ない教育長が責任をとるとい

町長 慰労会も社会体育関係行事の引き続きとい

うことなので。
議員 教育長はどう考えているか。

教育長 主催者の一人の立場にいた人間なので、当然だと受けとめている。

旧坂上小学解体工事の契約を変更しました

平成28年9月から進めてきた旧坂上小学校舎の解体工事の工事請負金額に変更が生じたため、当初請負金額6372万円を6701万4000円に増額する変更契約を締結することが可決されました。

質疑 ①

議員 学校の施設を見た限りインターロッキングや浄化槽、立ち木、その他が想定されると思うが、一緒に入れなかったのはなぜ。

町長 立木は地域の皆さんから伐採の要望が出た。浄化槽やインターロッキングなどは、校舎解体の

みということとで設計には入っていなかった。

議員 小規模の土木業者が結構いるので、そういった業者の救済というような形で捉えられると思うし、1社随意契約というところの競争の原理が働かないと思うが。

町長 以前から町内の中小の企業に対する優先事業というものをやっているが、この工事は本体との関連があり別の企業に行っていたくのは厳しいと考えており、随意契約にする方が予算としては軽減される。

議員 小規模工事等希望者登録申請制度が余り活用されていないようなので、大手企業以外にも目を向けていた方がいいが。
町長 町としてリフォーム事業という優遇事業なども積極的にやっており、今後も拡大しながら地域の事業者の皆様をさらに活性化する方向にもっていきたいと思っている。

平成28年度 補正予算一覧

会 計 名	補正額	予算総額
一 般 会 計	3億 1610 万円	86億 3161 万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	29 万円	9746 万円
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	70 万円	1億 8753 万円
介 護 保 険 特 別 会 計	172 万円	16億 6657 万円
地 域 開 発 事 業 特 別 会 計	405 万円	9836 万円
下 水 道 事 業 特 別 会 計	35 万円	5億 5783 万円
簡 易 水 道 特 別 会 計	9 万円	8143 万円

一般会計補正予算 (主なもの)

会 計 名	補正額
土地購入費追加 (ダム対策事務所駐車場用地購入)	8210 万円
臨時福祉給付金事業 (経済対策分)	5457 万円
保育所施設整備事業 (土地購入費)	-3057 万円
畜産基地建設事業負担金追加	4118 万円
農業基盤整備促進事業	1319 万円
地籍調査費	1190 万円
小学校空調設備整備事業	1億 360 万円

質疑 ②

議員 更地にして次の有効利用に持っていくのが本当の姿で、後になって予算がふえたから補正するでは、この町は健全な財政になるわけがないと思うが。

町長 調査段階で不測があったということなので、

その点は十分にこれからこのようなことがないように指示をしたい
議員 校舎だけ解体という判断をしたことに対して責任はあるか。

町長 校舎解体のみに目が当たっていて、その周辺のことを取り込んでいなかったという事態なので、

調査不十分ということである。今後はこういうことがないよう、適正な事業執行を行いたい。

質疑③

議員 無駄な税金の使い方をしていない事業執行が望ましいので、しっかり調査研究をして事業執行に取り組んでいただければありがたい。

町長 今後はそのようなことがないよう、町民の皆様からお預かりしている財源を無駄に使わないようにしたい。

議事録（会議録）をホームページに掲載しています

議会の定例会・臨時会の議事録は、ホームページに掲載しています。

また、本会議の議事録、委員会や議員全員協議会の会議録は、閲覧できるように、議会事務局に備えています。

その他決まったこと

■東吾妻町情報公開条例の一部を改正する条例

■議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

■東吾妻町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

■東吾妻町税条例の一部を改正する条例

■東吾妻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

■東吾妻町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

■東吾妻町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

■東吾妻町固定資産評価員の選任

黒岩康茂さん（税務課長）を選任することに同意しました。

■意見書の提出について（地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書）

議案などの審議結果

議案名等	議員名等	出席者数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日
						一場 明夫	里見 武男	小林 光一	重野 能之	竹渕 博行	佐藤 聡一	根津 光儀	樹下 啓示	山田 信行	茂木 恒二	金澤 敏	青柳 はるみ	須崎 幸一	浦野 政衛	
第4回 定例会 平成28年12月6日～15日																				
東吾妻町固定資産評価員の選任		14	12	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	12/6
東吾妻町情報公開条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		14	12	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	12/14
東吾妻町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		14	12	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	12/14
東吾妻町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町税条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町一般会計補正予算（第3号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町介護保険特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町地域開発事業特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町下水道事業特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成28年度東吾妻町簡易水道特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
工事請負契約の変更締結（旧坂上小学校校舎解体工事）		14	12	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	12/14
意見書の提出について（地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、／…退席

※議長（1番）は採決に加わらないため「-」で表示

『請願』『陳情』

のしかた

◎請願・陳情とは

町政に対する皆さんの意見や要望を「請願」「陳情」として受け付けています。

町議会議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

◎請願・陳情の書き方と提出方法

・受付締切日：定例会前に開かれる議会運営委員会の前日（土・日・祝日の場合は、その前日の午後5時15分まで）

・提出先：議会事務局

・必要記載事項

請願（陳情）の表題、請願（陳情）の趣旨、理由、提出年月日、請願（陳情）者の郵便番号、住所、電話番号、氏名、印

請願の場合は、紹介議員の署名（または記名押印）

あて先（東吾妻町議会議長）

その他

邦文で記載してください。

あの請願・陳情はどうなったか？

採択した請願・陳情の処理状況が報告されました。

内 容	処 理 状 況	
町道3005号線（本宿上の原）舗装工事のお願い	平成21年6月採択	処理中
坂上地区のバス運行に関する陳情	平成22年12月採択	処理中
町道程岩・堂ヶ沢線改修工事を求める陳情	平成22年12月採択	処理中
町道1281号（程岩）線改良工事を求める陳情	平成22年12月採択	処理中
請願書 公衆用道路の拡幅改良について	平成23年6月採択	処理中
陳情書 町道鳩の湯線の拡幅改良について	平成23年6月採択	処理中
「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金（農林水産省）」事業等導入促進に関する請願書	平成25年3月採択	処理中
地元小規模零細商業者への東吾妻町公共施設の発注拡大に関する陳情	平成25年9月採択	処理中
陳情書（坂上地区からガソリンスタンドを無くさないために早急に対策を）	平成25年12月採択	処理中
陳情書（坂上地区にガソリンスタンドを確保するため、事業者の確保と支援を）	平成25年12月採択	処理中
陳情書 町道新井・横谷・松谷線（厚田～三島間）の拡幅改良工事	平成26年3月採択	処理中
陳情書 公衆用道路の拡幅改良について	平成26年6月採択	未決
陳情書 町道5267号線の道路改良拡幅工事	平成26年9月採択	未決
萩生地区活性化拠点 観光案内看板・休憩所設置に関する陳情	平成26年12月採択	処理中
十二ヶ原第二畜産団地の排水について【請願】	平成27年3月採択	処理中
町道長寿園線の改良工事に関する陳情書	平成27年3月採択	処理中
安心して住み続けられる坂上地区づくりに関する陳情（高齢者入所施設・ボランティア組織）	平成27年9月採択	平成28年10月完結
橋梁の架け替えと町道拡幅に関する陳情	平成27年9月採択	未決
東吾妻町弓道場の新設に関する陳情書	平成27年9月採択	未決
安心して住み続けられる坂上地区づくりに関する陳情（トイレ・GS・直売所）	平成27年12月採択	未決
東地区の子育て環境の整備に関する陳情書	平成27年12月採択	処理中（ほぼ執行済）
町道5085号線拡幅改良工事に関する陳情書	平成27年12月採択	未決
上信自動車道の開通に伴う発展政策提言の陳情書	平成27年12月採択	未決
硬式テニスコートへの改修に関する陳情書	平成28年3月採択	未決
町立中学校の運営についてのアンケート調査実施に関する陳情書	平成28年3月採択	未決
町道新井・横谷・松谷線拡幅のお願い	平成28年9月採択	未決

問 質 一 般

町に聞いてみました

このコーナーでの質疑応答は編集してあります。本会議中の正確なやり取りについては、町ホームページの会議録（3月中旬に掲載予定）をご覧ください。

Q どう守る通学路
防犯カメラの設置は

A 具体的に検討する段階に至っていない

警察や地域の皆さまの見守りのおかげで犯罪、暴行事件など、幸いにも起きていないようである。登下校の児童生徒などの列に車が突つ込むという考えられない事故をはじめ、高齢者による悲惨な交通事故の報道を目にする。被害者を救える手立てはなかったのかと胸を痛めるところである。対応策の一つとして、防犯カメラの設置があるので

はないか。

Q 通学路への防犯カメラの設置は。

A 限定した設定・運用など、具体的に検討する段階に至っていない。

Q 原町幼稚園・小学校正門前町道を登下校

時のみスクールゾーンにできないか、抜け道として利用されているが（関連…7ページの写真下）。

A 関係機関、地元の利用者とは協議し検討する。

Q 自主防災組織や町民の
危機意識は

A 災害対応能力を高める必要がある

Q 防災力、自主防災組織や町民の危機意識は。

A 都市直下型地震、想定外の集中豪雨、突風竜巻、巨大災害に立ち向かうべく、災害に強い地域をつくるためには、国や行政に頼ることばかりでなく、町民みずからが周辺地域の人たちの命や生活を守ることができるよう、平時から災害対応能力を高めていく必要があると思う。

Q 自主防災組織や町民の危機意識への取り

組みは。

A 区が中心となった避難訓練、机上訓練に対し、町は支援、情報提供をする。

Q 避難所、避難場所としての機能、マニュアルは。

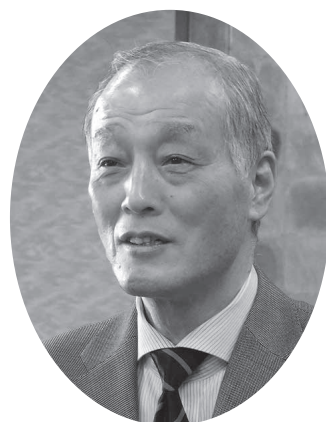
A 各避難所運営マニュアルは整備をしていく予定。

Q 要援護者や避難支援など関係者となる者は。

A 情報共有できる体制など早期対応に努める。

Q 災害時の避難連絡伝達方法の改善は。

A アナログからデジタル方式への更新を予定している。



山田 信行 議員

Q

防災計画・防災マップ
の有効運用について

A

広報や関係機関と連携
し取り組む



竹 淵 博 行 議 員

供や、避難訓練、備蓄品、または広域消防や警察、消防団、病院など、図上、実務訓練を行い、どのように連携をシミュレーションしていくのか、これからでも本気で取り組んでいくべきだと思うが。

A 災害があった場合、首長が即座に判断または決断し、初動が重要だと思っている。関係機関と連携し取り組んでいく。

害用伝言ダイヤルについては、毎月1日、15日など無料体験ができること、備蓄は最低3日間分用意する理由など、行政としてわかりやすく周知させるべきでは。

A 大変重要であると思うので今後、広報に努めていく。

Q 災害とは、防ぎようのない災害がほとんどであるが、防ぎようがあったと思われる災害も過去にはあった。町民に対し情報提

ごろから自主防災組織をはじめ関係機関と連携が図れる訓練などに取り組み、町民全体の防災意識を高め災害に強い町づくりを促進したいと考える。防災マップについては、家庭でいつでも手に取り、日ごろから災害に対して住民一人一人がとるべき行動や避難場所などが確認できるよう、有効活用していただけるように広報を通じて広く周知していきたいと思う。

Q 防災マップを確認したところ、ハザードマップに土砂災害の注意を促しているが、災害想定であってそれ以外でも危険なところはあると認識してもらったこと、災

害は地震であれ、風水害であれ、住民に最も身近な行政機関である市町村がその事情をよく知ることができるところから、災害対策基本法が防災対策の第一次的責務を市町村に担わせている。当町には、東吾妻町防災計画・防災マップがあるが、現状どのようなに有効運用しているのか。

A 有事の際にはこの東吾妻町防災計画に基づき、迅速かつ的確な行動がとれるよう、日

原町赤十字病院で実施された災害救護訓練の様子



通園・通学時間帯にも多くの車が通行する、原町幼稚園と原町小学校の間の町道（関連：6ページ）

Q ふるさと創生の鍵として農林業の総合戦略をどう実行していく

A 新たなビジネスモデルの構築をめざす

Q 町総合戦略として農業はどのように位置づけられているのか。農業を発展させ町の活力を向上させて行くのにどう生かして行く考えか。遊休町有施設を活用して農産物加工施設を作ること、ブランド開発して行くことはできないか。

A 総合戦略の基本的事項である「町を知ってもらう」ということにおいて、農業は重要な位置をしめている。丹精込めて作られた優良な農産物をピールして行くことは、町の豊かさの宣伝にもなる。農業の振興を図っていくことは、町政の基礎部分であるが、従事者の高齢化や鳥獣害

などで厳しい面があるのも承知している。圃場整備を進めてきたことで、法人化の動きが現れて一定の成果も上がっている。耕作放棄地を減らし環境保全に努めたい。加工施設については共同利用として取り組む要望があるなら検討する。

Q ビニールハウスの雪害対策や、道路確保についてどう取り組んで行くのか。

A 平成26年2月14日の大雪は甚大な被害をもたらした。国の補助事業のほか、町単独事業も行い再建を進めてきた。町議会の働きにより「はばたけ！ぐんまの担い手」の県事業に取り入

れることが決まった。今補正予算で町としても補助金の上乗せを行うこととなった。廉価で極めて効果の高い工法であり、有用性を町としても広報して行きたい。農産物の出荷や飼料の搬入にとって道路網確保は重要であり、町民生活維持と共に除雪対策に取り組んで行く。

Q 総合戦略で「森林創生プロジェクト事業」が大きく取り上げられているが。

A 森林組合を中心に「森林総合計画」を立てて取り組んで行く。民有林のほか、町有林や植林組合などの山林も対象とし、伐採による活用



根津光儀議員

と新たな造林を行っていく。この取り組みにより町内の森林事業者や自伐林業を目指す人の育成を行い、新たなビジネスモデルを構築していきたい。



雪害対策として耐雪補強を行ったビニールハウス

Q 3歳ではわからなかった発達の問題が5歳では明らかになるという。何より保護者が気づくことが第一であり、保幼の園、保健師、心理

Q

わが子の発達について気づく5歳児健診を

A

実施していないが、検討していく



士の連携ができないか。大人になり社会で活躍するためにも小さいうちに気づく仕組みを作るべき。また大人の発達障害に対し、県内自治体では講演や映画などの事業を通して周囲の理解を深めてい

る。わが町でも個性としてとらえ、誰もが活躍する町とするため事業を展開してもらいたい。
A 県では5歳児就学前健診を啓発しているが、発達障害に精通した医師・心理職・言語聴覚士のスタッフの確保が難しく当町では実施していない。早期発見・早期療育に向けては3歳児健診の事後フォローをしている。今年度「子供の相談支援事業」に着手している。発達障害については社会的に自立できるよう育つ・育てることが大切で、理解し見守る寛大な社会的環境こそ必要と考えている。提案の事業も検討していく。



青柳はるみ議員

Q

地域活動の取り組みを

A

活動が知られるよう配慮していきたい

Q

地域の高齢者をサポートするサロンなどの取り組みが社会福祉協議会主催の会で発表された。事例発表を見た人は「これなら自分たちもできる」とやる気が起きたという感想だ。町内各地では、課題解決のため

地域で協力して取り組んでいる。地域ごとの取り組みは住民にとって参考になるものもあると思う。区長会などで事例を紹介してもらいたい。
A 多くの皆さんに活動が知られるように配慮をしていきたい。

Q

縁を結ぶ広域での取り組みを

A

引き続き検討していく

Q

婚活・縁を結ぶ広域での取り組みを。高崎でのパーティーや中之条町のまち

なかマラソンを通して実施し、多数の参加者があった。重要な事業として引き続き検討していく。

Q どうなっているのか 新庁舎建設や保育所建設は

A 諸問題に対処し、建設実現に向けて取り組んでいる

原町・岩島・大戸を統合した保育所の建設予定地



Q 現在、設計中の新庁舎建設事業の課題や



須崎 幸一 議員

議会議決を必要とする手続きは何か。また今後の工事変更も考慮し基金を積み立てて財源の確保を図るべきではないか。

A 課題のひとつに耐震強度の問題がある。防災拠点として耐震基準に沿った施設整備を行うには増築工事が必要。次に駐車場が狭くなる点である。また、現在の出入り口が使いづらいことである。議会議決を必要とする手続きについては、平成29年度庁舎建設などの予算案の議決、庁舎建設工事や備品購入の契約締結の議決、役場の位置条例の変更の議決などがある。また、庁舎建設基金は平成28年度にできる

だけの積立てを行いたいと考えている。

Q 保育所建設事業は、平成30年度開設に向けて事業が問題なく進んでいるのか。また財源の確保はどうなのか。

A 老朽化した旧吾妻町の3保育所を統合し、原町に保育所を建

設する計画で事業を進めている。場所は、原町幼稚園の西側隣接地として進めているが、場所の特定及び用地対応に時間を要したため、スケジュール的に遅れが生じている状況である。財源は主に合併特例債を充当する計画である。

Q これからのインフラ整備事業の財源確保は

A 計画に基づき事業検討し、適切な財源確保に努めたい

Q 今後のインフラ整備事業の財源として起債による依存度が高いので、低減することを検討しなければ借金体質からの脱却は望めないのではないか。

A 事業実施に係る財源は地方債に頼ってしまっている状況である。ただし、この地方債

については交付税措置のあるものに特化しているため、将来負担比率等の悪化は最小限になるよう調整を行っている。今後のインフラ整備については公共施設等総合管理計画により優先順位などを検討し適切な財源を確保しつつ、借金体質からの早期脱却を推進していく。

Q

当町の小規模企業に対する取り組みは進んだか

A

積極的に取り組む

まず今回の質問は、昨年の6月定例会でも行った。その時の町長の答弁は、質問内容をまったく理解せずピントのずれた答に始まり、議論がまったくかみ合わなかった。この振興条例は「理念条例」と言われている。それは、なぜ小規模企業振興が地域経済や活性化に正しいかに必要なのかを行政職員や小規模業者、地域住民に示すことで、自治体内における小規模企業振興に向けた意識の共有を持つことが重要であるからである。今後の小規模企業施策

へ向けての町の姿勢を明確に示すことを求めて、再度質問を行う。

Q なぜ自治体が小規模企業基本法の第7条

により振興条例を制定するのか、その意味及び自治体が小規模企業を支援することが責務とまで明記していることへの理解と認識を伺う。

A 群馬県では本年の4月に「小規模企業振興条例」を制定したこ

とから、これに連動した取り組みを町でも検討していきたい。

Q 小規模企業基本計画を作成するための3

つの定石は、振興条例の制定、振興会議の設置、そして地域経済並びに小規模企業の実態調査となっている。11条において実態調査の実施を求めている。昨年から1年半が経ったが取り組まれたのか。

A 町では実施していない。

Q 企業誘致のような外来型の施策から地域内の経済循環の創設などの内発型の発展志向を目指すことが、地域経済再生の足がかりと考えるが町長の認識は。

A 答弁はありません。

Q 地域経済循環型施策として住宅新築改修等補助事業が始まってその効果は実証済みである。地域経済活動を活性化し、

税収も増え、自治体にとってもメリットのある次の一手を考えるべきではないか。町長の活性化策を問う。

A 答弁はありません。

Q 結局、町は条例制定を行うのか。

A 商工会の意見を聞きながら、早急に対応して積極的に取り組んでいきたい。



金澤 敏 議員

「小規模企業振興基本法【小規模基本法】」の概要

1. 背景

- (1) 小規模企業は、人口減少・高齢化・海外との競争の激化等、我が国経済の構造的変化に直面。他方、**日本全国に景気的好循環を浸透させ、地方に強靱で自立的な経済を構築**するためにも、雇用を支え、新たな需要にきめ細かく対応できる小規模事業者の役割が重要。
- (2) 平成25年に改正した中小企業基本法では、「小規模企業に対する中小企業施策の方針」を位置づけたが、今回はこれをさらに一歩すすめて、**小規模企業を中心に据えた新たな施策の体系を構築**すべく基本法を策定することが必要。

2. 法律の概要

- 小規模企業の振興の基本原則として、小企業者(概ね従業員5人以下)を含む小規模企業について、中小企業基本法の基本理念である「成長発展」のみならず、技術やノウハウの向上、安定的な雇用の維持等を含む「**事業の持続的発展**」を位置づける。
- 小規模企業施策について5年間の**基本計画を定め、政策の継続性・一貫性を担保する仕組み**を作る。具体的には、小規模企業者による**①需要に応じたビジネスモデルの再構築、②多様で新たな人材の活用による事業の展開・創出、③地域のブランド化・にぎわいの創出**等を推進すべく、これらに応じた基本的施策を講じる。

経済産業省のホームページより

名の皆さんが参加

平成 28 年度議会報告会

東吾妻町議会では、昨年11月6・7・8・10・12日の5日間、議会報告会を開催しました。議会報告会は、町民にわかりやすく開かれた議会の実現を目指して、議会活動や仕組みなどについて理解していただくことを目的に行っており、坂上公民館・あづま農村環境改善センター・太田公民館・中央公民館・岩島公民館の5会場で開催し、計97名の町民に参加していただきました。皆さんからいただいた貴重な意見や要望などは、議会において検討・協議するとともに、必要に応じて町執行部に伝えていきます。

なお、議会報告会の結果（記録など）については、準備ができしだい議会ホームページで公開するほか、各公民館と議会事務局に備え付ける予定です。

財政関係

【主な質疑応答】

問 町民は生まれた時に100万円の借金を抱えているということだが、その金額は増えていくのか。

答 議会としては改善するためにチェック機能働かせるよう努力しています。

問 議会としては、この借金を何年度までにどのくらい減らしたいとかの考えはあるのか。

答 何年までにというのはないが、危機感を持って臨んでいます。

問 町では借金の利息を

年間どのくらい支払っているのか。

答 約2億1600万円です。

問 平成27年度決算の財産収入が対前年度比216%になった理由は。

答 旧国民宿舎榛名吾妻荘を高崎市に売却したからです。

問 不能欠損処理とはどんな場合に発生するのか。

答 請求しても納めないで請求することを終わりにした場合です。

【主な意見・要望】

◎長期人口ビジョンによれば、町の人口が2040年には約10000人

くらいになるので、それを前提にチェックしてもらいたい。

◎借金返済のために、資産の売却や企業誘致などいろいろな形でやってもらいたい。

教育関係

【主な質疑応答】

問 いじめ問題にしっかりと対応をしてくれないという話だが。

答 議会としては教育委員会に対し強く働きかけていきたい。

問 幼稚園・保育所のビジョンが決まっていたら教えて。

答 保育所については、

東は残して大戸と岩島を廃止、原町を現在の原町幼稚園近くに建て、0歳から3歳未満に入ってもいい、3歳からは幼稚園という方向です。

問 児童・生徒がけがをしたとき、学校側がとらなければならない手続はあるのか。

答 教育委員会に報告する義務があると思います。

【主な意見・要望】

◎入学する生徒が10人以下という学校も出たということなので、統合についてもいい方向に進んで行くようお願いしたい。

スポーツ関係

【主な意見・要望】

◎東吾妻中学校の生徒がスポーツをするために、吾妻高校の跡地を開放していただけるよう県に要望してもらいたい。

農業振興関係

【主な質疑応答】

問 有害鳥獣対策として有効な手だてはないか。

答 猟友会も捕獲に力を入れていますが、農家の皆

5 会場で計 97



さんもわなの免許を取ってかけるなど、一緒に対応していただきたい。

【主な意見・要望】

◎遊休農地・耕作放棄地の増加に対する対応を考えてほしい。

◎山の出口付近の耕作放棄地は、農地ではなく山にしてほしい。

◎大雪以来、パイプハウスを建てる場合には耐雪補強をすることが前提となるので、町独自の補助事業をお願いできれば新規就農者もふえるだろう。

ハツ場ダム関係

【主な質疑応答】

問 骨材プラントヤード跡地はどうするのか。

答 多目的施設として整備する予定です。

問 ハツ場ダムの発電量が少ないようだ。

答 約1万キロワット強程度。ちなみに原町発電所は2万キロワットです。

【主な意見・要望】

◎ダム周辺地域が、ダムができてよかったと言えるようになるようお願いしたい。

◎J Rの廃線と国道の付け替えによりサルが以前

より多く出て来る。野菜なども食われてしまうので対策をお願いしたい。

◎サルを一網打尽にする方法を中之条町が知っているの参考にしてほしい。

◎町ぐるみで耕作放棄地を花でいっぱいにし、来る人を楽しませてほしい。

上信自動車道関係

【主な質疑応答】

問 パーキングエリアができてそこにトイレはできるか。

答 そういう施設をつくる規格の道路(高速道路)ではありません。

問 28年9月現在の進捗状況は。

答 県は積極的に補正予算対策をして事業を進めてくれています。

【主な意見・要望】

◎上信自動車道の川戸インターから吾妻ふるさと大橋を渡って、原町バイパスへスムーズに繋げる道を考えていただきたい。

◎新井・横谷・松谷線を唐堀まで道路改良したい

ただくことになっているが、できるだけ早く実施していただきたい。

◎地域住民や土地を提供した方などの生活再建のため、特別委員会を設置してほしい。

防災・安全関係

【主な質疑応答】

問 町では災害対策として何か取り組んでいるか。

答 近隣の町村とかで相互応援協定は結んでいるが、町単位での防災訓練などは行っていない。

問 町が除雪する場所は決まっているのか。

答 決まっています。

【主な意見・要望】

◎幼稚園の駐車場などで防犯灯がない所があるので、1灯でもいいから付けてほしい。

◎防災対策として、避難訓練などを年1・2回実施していただきたい。

◎大雪が降った場合の防災マニュアルをつくったことを区長に伝えてほしい。また、行動訓練・机上訓練をして、その反省

点を防災マニュアルの中に書き加えてもらいたい。

◎登下校時に児童を見守ってくれるというよう
な人が少ないので、考
えていただきたい。

人口減少問題関係

【主な質疑応答】

問 何か明るい見通しと
かないか。

答 県外企業の工場が来
るので、人口増が期待で
きます。

【主な意見・要望】

◎人口が増えるような方
策を考えた方がいい。

◎人口流出をどう止める
か考えてほしい。

◎岩井地区の開発、岩井
から中之条に行ける橋を
つけてほしい。

◎少子化対策として、異
性と出会う機会をつくっ
てやってほしい。

地方創生関係

【主な質疑応答】

問 まち・ひと・しごと
創生の総合戦略がつくら
れたが、施策ごとの評価
指標の進捗状況は。

答 なかなか進みません。

マイナンバー関係

【主な質疑応答】

問 マイナンバーカード
を申請しないと罰金とか
科せられるか。

答 一切ありません。

町有施設関係

【主な質疑応答】

問 旧榛名吾妻荘を売却
したいきさは。

答 指定管理に出してい
たが契約期間も切れ、町
が検討した結果、経営が
成り立たないと判断し高
崎市への売却となった。

【主な意見・要望】

◎旧坂上小学校校庭隅に
ある古いトイレと榛名自
然観察教育林付近のトイ
レをなんとかしてほしい。
◎公の機関が管理してい
るトイレを改善してほし
い。

◎健康増進センターが町
民体育館に移転するなら
冷暖房を備え常駐者を置
いてほしい。

◎弓道場を町民体育館近
くに建設してほしい。

◎学校施設・東支所・ハッ
場ダム事務所を活用また

は売却するのかななどを考
えていただきたい。

◎地域振興センターに蛍
光灯やトイレットペー
パーを置いてほしい。

◎町外の団体と交流して
いるので、その人たちが
地域振興センターに泊ま
れるようにしてほしい。

◎地域振興センターを利
用できるといふことを
もっとPRしてほしい。

庁舎移転関係

【主な質疑応答】

問 役場庁舎建設のいき
さは。

答 当初7力所から検討
を始め、総合的に考え原
町地区の岩櫃ふれあいの
郷に移転する予定です。
問 庁舎移転建築にかか
る経費は。

答 改修費、その他の合
計で14億3500万円
(概算) という数字が出
ています。

問 岩櫃ふれあいの郷の
耐震性に問題はないか。

答 町としては1.0という
数字が出ているので問題
ないという見解です。

平成 28 年度議会報告会

あなたの声を 町に届けます！

議会では、町民の皆さんにわかりやすく、開かれた議会の実現を目指し、
下記の日程で「議会報告会」を開催します。当日は、議会の活動状況などを
知っていただくとともに、皆さんから直接ご意見やご提言をうかがいます。
日ごろから皆さんが懸念されている「町の将来」や「子どもたちの未来」
についてなど、いろいろなお意見をお聞かせいただき、参加者全員で考えて
いければと思っています。

お問い合わせのうえ、ぜひご参加くださるようお願い申し上げます。
平成 28 年 10 月 20 日

東吾妻町議会

開催日程			
◎板上公民館	大会議室	11月6日(日)	午前10時～
◎あづま農村環境改善センター		11月7日(月)	午後7時～
◎太田公民館	大会議室	11月8日(火)	午後7時～
◎中央公民館	相談室	11月10日(木)	午後7時～
◎岩島公民館	大会議室	11月12日(土)	午前10時～

※いずれの会場でも参加できます。都合の良い日にお出かけください。

●問い合わせ先
東吾妻町議会事務局 ☎ 68-2111(代)内線311 ☎ 26-5612(直通)

問 庁舎建設のための積
立金はいくらあるのか。

答 6億4000万円です。
問 14億3500万円か
かるということだが、こ
の数字は議会の中でど
ういう位置づけになっ
ていくのか。

答 岩櫃ふれあいの郷の
改築、増築、駐車場確保
など総合計が14億350
0万円ということですが、
心配しているのはさらに
増えるのではないかと
いうことです。

問 現在の庁舎を取り壊
して建て直す、また吾妻

高校跡地に建てること
と、どのくらいかかる
のですか。

答 吾妻高校跡地につ
いては県の土地なので現
点では議論できません。

問 庁舎の移転は正式決
定したのか。

答 役場を岩櫃ふれあ
いの郷に移すための前提
条件である、3施設を廃
止するための条例が可決
されたという段階です。

問 東支所・ハッ場ダム
事務所などがあるのだ
から、すべて岩櫃ふれあ
いの郷に行かず分散さ
せてもいいのでは。



答 町ではワンストップサービスという、1カ所ですべて用が足りる施設を目指しています。

問 温泉センターを廃止した後の、温泉の活用について考えがあるか。

答 新たな温泉施設はつくらない方向です。

問 役場は岩櫃ふれあい

の郷に移転するのですね。

答 今の庁舎の廃止条例や岩櫃ふれあいの郷を庁舎にするという条例が可決されない限り、岩櫃ふれあいの郷が移転先に決まったとは言えません。

問 健康増進センターは1万人以上が登録しているのだから現状維持にはできないのか。

答 3月31日をもって廃止になることは可決されているが、町民体育館に移設するという方向が最も可能性が高いです。

【主な意見・要望】

◎温泉センターを廃止したら、何か別に考えてほしい。

◎商業に携わる立場からすると、温泉センターがなくなるにより町の人通りが少なくなるので、商店街の発展のために今後どうするかと一緒に考えていってほしい。

◎岩櫃ふれあいの郷に移転する場合、改修費用で8億円とからしいが、それで何年もたせるのか設

計会社と施工会社に担保させておいてもらいたい。

◎岩櫃ふれあいの郷への入り口について、交通弱者の方が行くということを含めての対応をお願いしたい。

◎50年、100年先まで借金が残ったとしても、地震で潰れない役場庁舎なら安いものだと思う。

◎自分の財布からお金を出すつもりで真剣に精査していただきたい。

県立高校再編整備関係

【主な質疑応答】

問 吾妻高校が統合した後の跡地をどうするか。

答 県に対し、統合するまでに利用計画を示すよう求めています。

【主な意見・要望】

◎沢渡病院が移転するなら、吾妻高校が統合した後の跡地を利用することを検討してほしい。

その他

【主な質疑応答】

問 町内に来ている企業に町長や議員が時々行つて、交流したほうがいい

と思うが、そういう機会はあるのか。

答 あります。

問 防災無線で迷い犬の放送をしてくれないのはなぜ。

答 防災上や行政上必要なことなど公共的な部分で利用していくのが原則だからです。

問 町の総合計画は10年前のものをそのまま使うのか。

答 所定の10年が過ぎるので新しいものをつくる予定です。

問 水仙ちゃんの利用状況は。

答 27年度の実績は50件です。

問 地籍調査が終了し登記が完了した地籍図を区長に渡してもらえないか。

答 個人情報関係で出せません。

【主な意見・要望】

◎若い農業後継者のグループが組織化される予定。盛り上げていきたいと考えているので支援をお願いしたい。

◎陳情し採択された長寿園線の改良工事を早期着工してほしい。

◎まきストープ導入に補助金をつけてほしい。

◎五町田の金原に上って行く県道に抜ける排水について、できないならできないと言ってほしい。

◎植栗・伊勢線をなるべく早く工事してほしい。

◎連休になると植栗から槻ノ木の信号までが混むので、信号の時間をずらして調整してほしい。

◎吾妻ふるさと大橋を早く開通してほしい。

◎仕事のない人のために、草刈りとか木の伐採などが収入になればいい。

◎救急車を呼んでも受け入れる病院が見つからないということもある。建物は立派なんだから原町赤十字病院の中身も充実させていただきたい。

紙面の都合により、すべての質問や意見などを掲載することはできませんでした。

各委員会からの活動報告

文教厚生常任委員会

平成28年12月21日委員
会では、30年4月の東吾
妻町こども園、新保育所
のスタートに向け、教
育委員会、町部局総勢27
名で、みなかみ町にある
にいはるこども園、つき
よのこども園への視察研
修を行いました。各園と
も、課題として園児及び
保護者に関わることで、園
舎に関わることで、職員に
関わることで丁寧な説
明と資料を提供してい
ただきました。



にいはるこども園



つきよのこども園

質疑では、時間帯が変
わる職員の勤務体制など
が主なものでした。今後
は、研修で得た知識と資
料などを基に、引き続き
調査研究を行っていくこ
ととしました。

行財政改革推進特別 委員会

昨年10月13日、プロ
ポーザルの審査結果が出
たので、適正事業費・規
模かどうかの調査・研究
を行ないました。「役場
本庁舎基本・実施設計プ
ロポーザル提案書」では、

497平方メートル増設
案が出されたことで、「ふ
れあいの郷改修調査報告
書」の基本である改修の
みで庁舎への根拠が崩
れることが判明しました。
廃止となった、福祉、温
泉及び健康センターの代
替措置についても調
査・研究していくことを
確認しました。

11月11日、職員の意見
を基に650平方メー
トル増築案が提出されま
したが、いまだ総費用が示
されないことの不信感や
催促の意見が多く占めま
した。この時点で、将来
に禍根を残す危険性が
出てきたことから委員会
として町に提言書を出す
方向性を確認しました。

12月5日、新たに
出された資料の説明を受け、
初めて労働基準法による
休養室の必要性が明らか
になり、ますます「ふれ
あいの郷改修調査報告
書」自体に齟齬が
あつたとの疑いが生じました。

写真を募集!!

「議会だより」に掲載
する「町の風景」や「行
事」などの写真（コメ
ントも）を募集してい
ます。掲載時期などは、
議会広報対策特別委員
会に一任させていただ
きます。なお、人物が
特定される写真は、そ
の方に了解を得てから
応募してください。

庁舎建設に関わる総額は
この時点でも出されない
ままです。委員会として
は、段階的に出される資
料や計画案を調査研究し
た結果、改善すべき内容
があると判断し早急に再
検討し、適切な措置を講
じることを求める提言書
を町に提出することを賛
成多数で決定しました。

12月定例会中の委員会
は、庁舎建設以外の事項
で総務課より「町公共施
設等総合管理計画（案）」
の説明があり、今後は公

各委員会からの活動報告

ハッ場ダム及び地域 開発事業対策特別委 員会

9月定例会中の特別委員会において、JR廃線敷

共施設とインフラ施設の更新費用が年間26億円かかる見通しで、実績額が15億円であることから、ますます厳しい財政運営になることが判明し、さらに行財政改革の重要性を各委員が認識しました。最後に、委員会として「役場庁舎建設に関する提言書（案）」を採決し、12日に町長に提言書を提出しました。

の活用について現地視察を行いました。



ガッタンゴーに体験乗車

昨年10月14日、岐阜県飛騨市神岡町にある、特定非営利法人「神岡・町づくりネットワーク」が運営するレールマウンテンバイク「ガッタンゴー」を訪れ、理事長鈴木進悟氏などの説明を受け、2.9キロメートルを往復する体験乗車をしました。運営は完全予約制で細やかなサービスと厳密な安全対策により、年間41840人の乗車で5700万円を稼ぎ出し822万円の黒字経営という



ハッ場ダム打設現場を視察

ことでした。

11月7日、ハッ場ダム打設現場右岸高台より状況視察後、松谷地区のJR廃線敷約2.5キロメートルの現地踏査を行い、実際に歩くことができました。

12月定例会中、ハッ場ダム関連の事業について、国・県・町より進捗状況などの説明があり、質疑ではJR廃線敷活用についてなどが主なものでした。上信道については、町から進捗の状況や各地区での説明会の報告があり、委員からは取り付け道などの質問がありました。

議会広報対策特別委 員会

議会広報研修会が昨年11月22日、群馬県市町村会館にて開催され、広報委員が研修を受けました。講師は編集・出版アドバイザー芳野政明氏で、演題は「読まれ、伝わる議会広報」。議会紙の基本的編集技術、発行目的に沿った企画・編集になっているかなどの内容であり、今後、議会広報も町民の皆さんに親しまれる「議会だより みんなの議会」作成に望みます。



議会広報研修会に参加

まちの声

「あがつまに生を受け、 暮らして 60 年」

武井 一茂 さん

(岩島地区：前橋西高等学校長)



私は岩島地区で生を受け、この東吾妻町で暮らして還暦を迎えた者です。学校は小学校、中学校、高校、大学と全て自宅から一番近いところに行きました。大学卒業後、高等学校で英語を教える教員となりました。35年間勤務しましたが、この3月で定年退職となります。教諭として25年間、五つの高校に勤務し、10年間、管理職として青少年教育施設、特別支援学校、そして二つの高校に勤務しました。

さて、私の世代は、高校や大学等を卒業するとかかなりの人数が首都圏を中心に外に出て行く傾向が強い世代です。私も同世代の友人の多くが、吾妻の地を離れて行きました。私自身、家庭的事情が無ければ、多分そのよう

にしていたのかもしれませんが。そういった傾向は、現在も続いているようです。群馬県では、大学等の上級学校に進学後、県内に戻る学生が少なく、県内の若年者の生産年齢人口が減少しており、群馬県の重要な政策課題となっています。若者が群馬に戻ってくることを県当局では、「Gターン」と名付けて積極的に若者の群馬での就職支援活動を行っています。私の勤務している学校でも、地域で活躍できるグローバル人材の育成を掲げて教育活動を展開しているところです。

そんな現状を考慮しながら、最後に私からの提案ですが、若者に魅力ある吾妻の地を作り、多くの若者に定住してもらう施策を進めながら、それと共に首都圏などで活躍し、定年を迎えたシニア世代に対しても故郷の地へのUターンを政策的に促す工夫をしてはどうでしょうか。シニア世代はまだまだ活躍したいという意欲と能力に溢れており、一人一人の今までのキャリアを故郷の地で生かせれば、若者世代と良い協働関係ができていくかもしれません。この緑と心ゆたかな吾妻の地が、若者世代とシニア世代の協働で、さらに住みやすい、住民が誇りを持って暮らすまちになることを期待しております。

議会を傍聴してみませんか！

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴希望の方は、役場3階の議会事務局までお越しください。

今回の定例会は3月6日開会予定

3月定例会予定表

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
	本会議	本会議	常委	常委	特委	
12	13	14	15	16	17	18
		特委 全協		本会議	本会議	

※予定ですので、詳しくはお問い合わせください。
常委：常任委員会、特委：特別委員会、全協：議員全
員協議会

日頃は議会だよりを
愛読いただき、ありが
うございます。
寒さきびしい折、皆さ
まいかがお過ごしです
か。また、昨年はどん
な一年でしたか。
今年は四年、大きく翼
を広げ健康に気を付け
て、それぞれの分野で
活躍を期待申し上げま
す。

心新たにわかりやすい紙
面作りに取り組んでまい
りますので、本年もどう
ぞよろしくお願い申し上
げます。
(浦野政衛)
議会広報対策特別委員会
委員長 山田 信行
副委員長 重野 能之
委員 里見 武男
委員 小林 光一
委員 竹内 博行
委員 金澤 敏
委員 浦野 政衛

編
集
後
記